平成26年9月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年2月7日

上場会社名 アジア航測株式会社　　上場取引所　東
コード番号 9233　URL http://www.ajiko.co.jp/
代表者　(役職名) 代表取締役社長　(氏名) 小川 紀一朗
問合せ先責任者　(役職名) 取締役副社長　(氏名) 山井 忠世　TEL 044-969-7230

四半期報告書提出予定日　平成26年2月12日
配当支払開始予定日　―
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　無
四半期決算説明会開催の有無　：　無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年9月期第1四半期の連結業績(平成25年10月1日～平成25年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)　(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年9月期第1四半期	4,602	7.1	△11	―	△9	―	75	―
25年9月期第1四半期	4,298	6.0	△349	―	△346	―	△214	―

(注)包括利益　26年9月期第1四半期　99百万円　(―%)　25年9月期第1四半期　△190百万円　(―%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年9月期第1四半期	4.21	―
25年9月期第1四半期	△12.03	―

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年9月期第1四半期	16,554	8,295	49.5
25年9月期	15,830	8,286	51.7

(参考)自己資本　26年9月期第1四半期　8,202百万円　25年9月期　8,189百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年9月期	―	―	―	5.00	5.00
26年9月期	―				
26年9月期(予想)		―	―	5.00	5.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

3. 平成26年 9月期の連結業績予想(平成25年10月 1日～平成26年 9月30日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	12,900	3.9	1,700	11.9	1,670	11.3	1,050	7.3	58.85
通期	21,400	3.9	1,070	118.0	1,040	102.3	650	△54.1	36.43

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料P.2「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(2)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
②①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年9月期1Q	18,614,000 株	25年9月期	18,614,000 株
② 期末自己株式数	26年9月期1Q	773,053 株	25年9月期	771,893 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年9月期1Q	17,841,334 株	25年9月期1Q	17,843,702 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了しておりません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）経営成績に関する説明 …… 2
（２）財政状態に関する説明 …… 2
（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 …… 2
２．サマリー情報（注記事項）に関する事項 …… 2
（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 …… 2
（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 …… 2
（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 …… 2
３．四半期連結財務諸表 …… 3
（１）四半期連結貸借対照表 …… 3
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 5
（３）四半期連結財務諸表に関する注記事項 …… 7
４．補足情報 …… 7
（１）受注及び販売の状況（連結） …… 7

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）経営成績に関する説明

当第１四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府主導による経済対策や日本銀行の金融政策の後押しにより、景気回復に対する期待感から円安の進行並びに株価の上昇がみられ、個人消費や企業景況感の改善など緩やかながら回復基調がみられたものの、一方で資源価格の上昇や新興国経済の下振れ懸念等、依然として不透明な状況も続いております。

当建設関連業界におきましては、国土強靭化対策を柱とした予算執行による国土防災・保全対策関連業務の需要拡大により、価格競争やコストの上昇はあるものの、市場環境は好転しております。

このような事業環境のもと、当社グループは、中期経営計画の目標達成に向け、空間情報コンサルタント業界のトップ企業を目指し、レーザ計測技術と防災・環境・ＧＩＳの各コンサルティング分野の強化により、引き続き国内外で幅広く事業展開して参りました。

その結果、当第１四半期連結累計期間における業績は、受注高が62億44百万円（前年同期比22.3％増）となり、売上高は46億２百万円（前年同期比7.1％増）となりました。

利益面におきましては、売上高の増加及び売上原価率の改善等により、営業損益は11百万円の損失（前年同期は３億49百万円の損失）、経常損益は９百万円の損失（前年同期は３億46百万円の損失）となりました。また、退職給付制度改定益を計上した影響等により、四半期純損益は75百万円の利益（前年同期は２億14百万円の損失）となりました。

なお、当社グループの売上高は、納品が年度末に集中する官公需の特殊性により第２四半期連結会計期間に完成する業務の割合が大きいため、第１、第３、第４四半期連結会計期間に比べ第２四半期連結会計期間の売上高が増加する傾向にあり、それに伴い業績に季節的変動があります。

（２）財政状態に関する説明

当第１四半期連結会計期間末の資産合計は、前連結会計年度末に比較し７億23百万円増加の165億54百万円となりました。これは主として、受取手形及び売掛金が増加したことによるものであります。

負債合計は、前連結会計年度末に比較し７億14百万円増加の82億58百万円となりました。これは主として、短期借入金が増加したことによるものであります。

純資産合計は、前連結会計年度末に比較し９百万円増加の82億95百万円となりました。これは主として、その他有価証券評価差額金が増加したことによるものであります。

（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成25年11月８日に公表いたしました連結業績予想から修正は行っておりません。

（注）本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

２．サマリー情報（注記事項）に関する事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、原則として、当第１四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。但し、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

３．四半期連結財務諸表
（１）四半期連結貸借対照表

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成25年９月30日）	当第１四半期連結会計期間 （平成25年12月31日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,062,367	1,434,595
受取手形及び売掛金	4,359,915	6,443,187
仕掛品	1,191,363	1,856,099
原材料及び貯蔵品	1,121	665
その他	841,871	865,121
貸倒引当金	△10,008	△10,308
流動資産合計	10,446,630	10,589,361
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	204,538	200,639
航空機（純額）	16,021	14,255
機械及び装置（純額）	156,937	149,063
車両運搬具及び工具器具備品（純額）	218,114	215,380
土地	299,603	299,603
その他（純額）	712,703	944,782
有形固定資産合計	1,607,919	1,823,725
無形固定資産		
ソフトウエア	729,006	798,164
その他	122,783	49,383
無形固定資産合計	851,790	847,548
投資その他の資産		
投資有価証券	1,258,296	1,336,401
長期貸付金	237,140	236,769
その他	1,678,437	1,970,269
貸倒引当金	△250,064	△250,064
投資その他の資産合計	2,923,809	3,293,376
固定資産合計	5,383,519	5,964,651
資産合計	15,830,149	16,554,013

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成25年９月30日）	当第１四半期連結会計期間 （平成25年12月31日）
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	483,341	586,853
短期借入金	―	405,000
未払法人税等	347,504	105,340
前受金	891,075	1,044,559
賞与引当金	385,637	214,826
受注損失引当金	242,364	280,321
引当金	78,951	64,594
その他	1,073,797	1,176,269
流動負債合計	3,502,672	3,877,764
固定負債		
退職給付引当金	3,391,843	3,537,171
その他	649,193	843,526
固定負債合計	4,041,036	4,380,698
負債合計	7,543,709	8,258,463
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,673,778	1,673,778
資本剰余金	2,476,457	2,476,457
利益剰余金	4,166,590	4,152,509
自己株式	△242,205	△242,635
株主資本合計	8,074,620	8,060,110
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	114,669	142,003
その他の包括利益累計額合計	114,669	142,003
少数株主持分	97,150	93,436
純資産合計	8,286,440	8,295,550
負債純資産合計	15,830,149	16,554,013

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
（四半期連結損益計算書）
（第１四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第１四半期連結累計期間 （自　平成24年10月１日 至　平成24年12月31日）	当第１四半期連結累計期間 （自　平成25年10月１日 至　平成25年12月31日）
売上高	4,298,600	4,602,642
売上原価	3,554,607	3,521,451
売上総利益	743,993	1,081,190
販売費及び一般管理費	1,093,949	1,093,059
営業損失（△）	△349,955	△11,869
営業外収益		
受取利息	2,336	150
受取配当金	2,860	4,637
持分法による投資利益	1,970	144
保険配当金	87	3,177
その他	12,176	6,876
営業外収益合計	19,431	14,986
営業外費用		
支払利息	5,402	5,929
コミットメントフィー	3,428	2,237
シンジケートローン手数料	3,750	3,750
その他	2,986	662
営業外費用合計	15,566	12,579
経常損失（△）	△346,090	△9,462
特別利益		
固定資産売却益	2,895	28
退職給付制度改定益	－	160,746
特別利益合計	2,895	160,775
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失（△）	△343,195	151,312
法人税等	△125,396	79,696
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失（△）	△217,799	71,616
少数株主損失（△）	△3,187	△3,515
四半期純利益又は四半期純損失（△）	△214,611	75,131

（四半期連結包括利益計算書）
（第１四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第１四半期連結累計期間 （自　平成24年10月１日 至　平成24年12月31日）	当第１四半期連結累計期間 （自　平成25年10月１日 至　平成25年12月31日）
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失（△）	△217,799	71,616
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	27,201	27,535
その他の包括利益合計	27,201	27,535
四半期包括利益	△190,597	99,152
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	△188,362	102,466
少数株主に係る四半期包括利益	△2,234	△3,314

（３）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

４．補足情報

（１）受注及び販売の状況（連結）

当第１四半期連結累計期間における受注及び販売の状況を示すと、次のとおりであります。

なお、当社グループは、空間情報コンサルタント事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載に代えて業務区分別に記載しております。

また、当社グループの売上高は、納品が年度末に集中する官公需の特殊性により第２四半期連結会計期間に完成する業務の割合が大きいため、第１、第３、第４四半期連結会計期間に比べ第２四半期連結会計期間の売上高が増加する傾向にあり、それに伴い業績に季節的変動があります。

① 受注の状況

業務区分	前年同四半期（自 平成24年10月１日 至 平成24年12月31日）		当第１四半期（自 平成25年10月１日 至 平成25年12月31日）		比較増減	
	受注高（千円）	受注残高（千円）	受注高（千円）	受注残高（千円）	受注高（千円）	受注残高（千円）
情報システム	3,401,886	8,105,183	4,175,858	8,997,116	773,972	891,932
建設コンサルタント	1,701,622	4,381,946	2,068,265	5,154,453	366,643	772,506
合　　計	5,103,509	12,487,130	6,244,124	14,151,569	1,140,615	1,664,439

（注） 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

② 販売の状況

業務区分	前年同四半期（自 平成24年10月１日 至 平成24年12月31日）		当第１四半期（自 平成25年10月１日 至 平成25年12月31日）		比較増減	
	金額（千円）	構成比（%）	金額（千円）	構成比（%）	金額（千円）	増減率（%）
情報システム	2,765,527	64.3	2,691,666	58.5	△73,861	△2.7
建設コンサルタント	1,533,072	35.7	1,910,975	41.5	377,902	24.7
合　　計	4,298,600	100.0	4,602,642	100.0	304,041	7.1

（注） 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。